

第三石油類  
水溶性  
危険等級III・火気厳禁  
メチルナフタレン

- 火気には十分注意する
- 火災時は、適切な保護具を着用し消火剤等で消火に努める
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する
- 移送取扱いは、ていねいに行う
- 飲めません ●有効年月内に使用する
- 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取り扱いおよび作業をしない

■使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる  
■空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる

製造場 **バイエル社 フランクフルト工場**  
ドイツ国 フランクフルト(メイン)市ヘキスト区  
小分製造場 **株式会社サンエイム 武雄B工場**  
佐賀県武雄市若木町大字川古武雄工業団地内



## 除草剤

農林水産省登録 第22918号

ホラムスルフロン水和剤 除草剤分類 2

性状 淡黄色水性和性粘稠懸濁液体  
成分 ホラムスルフロン……………2.2%  
1-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イル)-3-[2-(ジメチルカルバモイル)-5-ホルムアミドフェニルスルホニル]尿素  
界面活性剤等……………97.8%

(化管法) 1種 1-オクタノール……………1.2%  
1種 メチルナフタレン……………11.5%

登録商標 第5205010号

最終有効年月  
(西暦下2桁)

## 1ℓ入

販売 エンバイロサイエンスジャパン株式会社  
本社 東京都千代田区大手町1-6-1



## 芝用

スズメノカタビラに卓効



ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。使用前に容器をよく振る(分離)

### 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10 アール当り使用量		使用方法
			薬量	希釈水量	
日本芝 西洋芝 (パーミューダグラス)	一年生雑草 多年生広葉雑草	春夏期芝生育期 (雑草発生初期～生育期)	200～250ml	100～200ℓ	雑草茎葉散布又は全面散布
		秋冬期芝生育期 (雑草発生初期～生育期)	150～250ml		
日本芝	スズメノヒエ類 チガヤ	芝生育期 (雑草生育期)	200～300ml		

総使用回数：本剤3回 ホラムスルフロン剤3回

### ⚠ 効果・薬害等の注意

- 雑草茎葉にかかるよう散布する
- 一年生イネ科雑草を対象とする場合には、その生育期(6葉期まで)に有効なので、時期を失ないように均一に散布する
- 寒地型西洋芝(ベントグラス、ブルーグラス、ライグラス)では薬害を生じるので飛散しないよう注意して散布する。特にゴルフ場においては、寒地型西洋芝を使用しているグリーンやティーグラウンド周辺では使用しない
- 日本芝に黄変などの薬害を生じることがあるが、1～2週間で回復し、その後生育には影響を与えない
- その日の天候に留意し、降雨が予想される時には使用をさける
- 散布に用いた機具類は、使用後できるだけ早く水で十分洗浄し、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならないよう注意する
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい

### ⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲に注意
  - 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる
  - 眼に入らないよう注意。眼に入った場合には直ちに水洗する(弱い刺激性)
  - 皮ふに付着しないよう注意。皮ふに付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす(刺激性)
  - 散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする
  - 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜などに留意する
- 保管…密栓し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、子供の手の届かない冷涼な所